

# 推し活

かおり先生は...

## 多肉植物

を♡推し活中♡です!



私の推しは「多肉植物」です!

コロナ禍で遊びに行く事も難しかった時期に、「お家で楽しめるもの何かないかな〜?」と探していた時にたまたま園芸店で見つけた多肉植物。「何これかわいい!」と手に取ったのが始まりでした。それまで全く草花を育てることに一切興味がなかったのに、YouTubeで育て方を調べたりしている内に、その世界にどっぷりはまり、同じ種類の多肉でも何百種類と多いので見ているだけでもとっても楽しいです。そして、何ととっても私に合っていたのは水やりが少なくても大丈夫!おぼろな私の性格にはピッタリでした(笑)

もともと収集癖があるので、一度はまってしまつとなんでも集めたくなり、園芸店で多肉植物を見つけては「おっ!この種類もってない」とついつい大人買いしてしまいます。最近「葉挿し」という、親株から葉をもぎ取りそこから新しい芽や根を出させて新しい株を作る方法なのですが、それにも挑戦中です!! 100%芽がでてくれるわけではないのですが、土にもぎ取った葉を挿しとくだけで放置しとくだけというこれまた簡単なので、ついつい楽しくてぼろぼろもぎ取っては挿して子株ちゃんを増やしています。私の多肉フームはまだ続きそうです...



5歳児 男児

遊んでいるとしゃっくりが出始めた5歳児のAくん。  
ヒクッ!!  
Aくん「あー!びっくりでたー!」



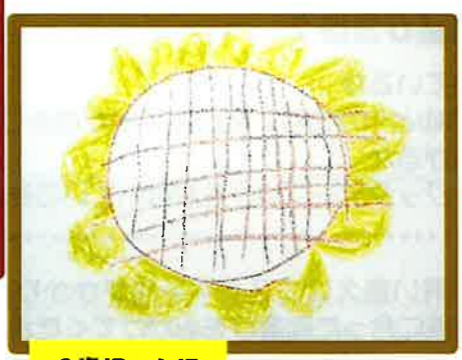
3歳児 男児

給食のメニュー紹介で「キャンディーチーズ」と聞き、チーズを食べた4歳児のRくん。

Rくん「あめじゃないじゃん!」



5歳児 女児



4歳児 女児

……ぶっくえんど……

暑いあつい夏でした…。楽しい夏でもありました☆あちこちでおまつりや花火大会があり、賑やかな雰囲気の中に包まれて、懐かしいような気持ちにもなりました。じいちゃんとはあちゃん待ってるから子ども達を連れていく!なんていいながら、自分も楽しみにしていた地元のおまつり(笑)。子どもの頃よく食べていたけど最近見かけなかった「水あめ」の屋台があって、購入心練ってねって「こんな風にして食べるんだよー!」子ども達に教えながら!ほとんど食べられてしまったのは言うまでもありません。  
ぶらんこ担当 坂野 春佳

# ぶらんこ

第113号 2023年9月27日  
松ヶ岬保育園  
〒992-0059  
米沢市西大通1丁目6-56  
TEL21-0349/FAX21-0369  
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp  
http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



まつかさまつり



「くても」  
フレオーフン!!  
楽しかったよ☆





1歳児  
てくてくグループ  
担任の  
上野裕美です！  
後藤 準です！



今回ご紹介するのは『ひよこ組1才児てくてくグループ』のめんごたち。今年度は男の子4名、女の子8名、計12名の天真爛漫で個性豊かなクラスです。1才児というと、『自我が芽生え、自己主張も出てきて大変な時期』というイメージがありますが、それ以上にすぐめんごくて、面白くて、癒されることがたくさんあります。そんなてくてくグループのめんごたちの最近の様子をご紹介します。

最近言葉がたくさん出てくるようになり、また友だちとかかわる楽しさも少しずつ覚えてきました。「いっしょにしよう」と誘って、同じ遊びを楽しむ姿も見られるようになってきました。おままごとコーナーのバッグに食べ物の玩具やブロック等を入れて「いってきまーす」「バイバイ」と手を振り、友だちと手を繋いで仲良くお出かけ。保育室を歩き回り、最後は保育者の所に戻ってきて「ただいまー」。「おかえりー」と声をかけるとすぐにまた「いってきまーす」(笑)。言葉のキャッチボールが出来るようになり、おしゃべりがとっても楽しいです。また、歌を歌うのも大好きな子ども達で、遊んでいる時や散歩の時など、ご機嫌で歌い始める子もいます。誰かが歌い始めると一緒に歌を口ずさんで、いつの間にか大合唱になることも…。体を揺らしながら、お友達と見つめ合って歌う姿もすぐめんごくて…(◡>◡<)。♡また、誰かが泣いていると近づいて行って顔を覗き込みながら「だいじょうぶ?」「なかないでー」と頭をなでなで。誰かが「痛い」って泣いていると近づいて行って「いたいいたいのとんでいけー」とおまじない。小さいけど、優しい気持ちが育っている姿にほっこり癒される毎日です。そんなめんごたちに囲まれ、また日々成長していく姿を近くで見守ることが出来、私達担任は本当に幸せです♡

これからもたくさん遊んで、たくさん食べて、たくさん寝て、すくすく、のびのび、大きくなってね!!

## あ~あなたのおなまえは、 一名前に込めたメッセージ

おお  
碧ちゃんのお母さん  
右田 晴美さん



妊娠を夫と私しか知らなかった頃、当時2歳の甥が突然、「晴美ちゃんに電話するよー」と言ったそうので、母から電話がありました。その甥が「おんなのこ！」と予言したわが子は検診では肝心な所を隠し、性別が分かったのは8か月過ぎ。先生も驚く強さでエコーの機械を蹴った時でした。

女の子だと分かり名前を考え始めたのですが、私の中では「碧」一択。推した理由は何より「碧」という字と「あお」という響きがいいなと思ったこと。そして妊娠が分かった頃から夫の名前と同じ構成の漢字を選びたいと思っていたこと。ただ、この構成の漢字は少なく「碧」がそうだと気づいたときには「これだ！」と思いました。あとは何文字にするかです。かなり一文字寄りだったので、苗字とのバランスや画数を考えて迷いました。

妊娠4か月ごろに決まっていた娘が生まれる日は、雨の予報で午前中はくもりでした。しかし、夫が病院に着いて手術が始まる午後にはすっかり晴れて紺碧の空が広がっていたそうです。その青空を見た夫が「碧」にしよう決めました。

碧という字には「宝石のように輝く石」という意味があります。私たちにとっての特別な存在である彼女の毎日が宝石のように輝いてほしいと願いを込めました。

最近では自我が芽生え、私と同じ性格かしら?とドキドキすることも多くなってきました。できることが増えてきた娘を見ながら、日々何を思っているのだろう?と考え、妄想しています。

甥の小さな予言から始まった碧の毎日はどのように過ぎていくのか、楽しみです。



## 我が家の/ 勝負メシ!

はじめ  
菊くん・歩くんのお母さん  
齋藤 奏子さん

我が家の勝負メシ、、、といえば「きいろいツルツル」。ラーメンです！兄の朔を出産する前から、夫とよく色々な所に食べに行っていました。お腹の中にいた頃から食べすぎたのか、どんなにイヤイヤが大変な時期も、必ず食べてくれる、、、とても心強いメニューです。

おそらくどの家庭でもそうだと思いますが、仕事を終えて迎えに行き、晩ごはんを作る時間はいつも大忙し！兄は「なにか食べたい！」弟の歩はまだ話せないで、冷蔵庫の中をあさり、調理前の野菜を並べては「コレ！」と指をさしながら、晩ごはんが出来るのを待ち構えています。

我が家の小さい男子2名は、食欲がかなりあるタイプ。保育園でもいつもおかわりをして帰ってきますが、いざいただきますの時間になると食が進まない事も。

そんな日々が続くと、救世主ラーメンの登場です！今日はツルツルだよと言うと「きいろの?」と必ず聞いてくるほどラーメンが大好き。もっと栄養があるものを大好きになって欲しいと思うのですが、まずは喜んで楽しく食べてくれる事が第一かなと思っています。気持ち程度にのったもやしに母の想いをこめて、、、笑

最近ではお手伝いでナルトを切ったり玉子をむいてくれたり一緒に料理を楽しめる事も増えました。もっと大きくなったら、全てを任せられる日もくるかな?と淡い期待をしている母なのでした、、、。



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー



知っておくとタメになる、体に関するちょっとした豆知識をお伝えしていきます!

今回のテーマは…  
「靴」

9月2日は  
「靴の日」です!

### サイズが合わない靴をはいていると・・・?

子どもの足の骨はほとんどが軟骨なので、柔らかいのが特徴です。子どもの足は1年間で約1センチ成長すると言われており、サイズが合わない靴を履いていると、指が曲がって足が変形したり、足のバランスが崩れて姿勢が悪くなったりします。またうまく歩くことができず足裏のアーチが形成されないため足の成長の妨げになります。

### POINT! 子どもの正しい靴の選び方は?

- ☆かかと部分がフィットしているか
- ☆つま先に1センチ程度のゆとりがあり、靴の中で指が自由に動くか
- ☆足の曲がる位置で足が曲がるか
- ☆甲の高さが調整できるマジックテープやひもが付いている靴がおすすめです!



定期的な買い替えはコストや手間がかかりますが、子どもの成長に合った靴選びを心がけてくださいね。